

平成30年 厄年・年祝・星厄等 一覧表

西野神社

下記表中に生年が載っていない方は、本年については、どの厄にも年祝にも当たっておりません

生年		年齢 (数え年)	厄年		人生儀礼・年祝		八方・星厄 (男女共通)
元号	西暦		男性	女性	男性	女性	
平成30	2018	1			初宮詣		八方(九紫火星)
平成28	2016	3			七五三		
平成27	2015	4					星厄(三碧木星)
平成26	2014	5			七五三		
平成25	2013	6					星厄(五黄土星)
平成24	2012	7			七五三		星厄(六白金星)
平成21	2009	10					八方(九紫火星)
平成18	2006	13	年男	年女	十三詣		星厄(三碧木星)
平成16	2004	15					星厄(五黄土星)
平成15	2003	16					星厄(六白金星)
平成13	2001	18		前厄			
平成12	2000	19		本厄			八方(九紫火星)
平成11	1999	20		後厄			
平成9	1997	22					星厄(三碧木星)
平成7	1995	24	前厄				星厄(五黄土星)
平成6	1994	25	本厄	年男	年女		星厄(六白金星)
平成5	1993	26	後厄				
平成3	1991	28					八方(九紫火星)
昭和63	1988	31					星厄(三碧木星)
昭和62	1987	32		前厄			
昭和61	1986	33		本厄(大厄)			星厄(五黄土星)
昭和60	1985	34		後厄			星厄(六白金星)
昭和58	1983	36		前厄			
昭和57	1982	37	年男	本厄	年女		八方(九紫火星)
昭和56	1981	38		後厄			
昭和54	1979	40					星厄(三碧木星)
昭和53	1978	41	前厄				
昭和52	1977	42	本厄(大厄)				星厄(五黄土星)
昭和51	1976	43	後厄				星厄(六白金星)
昭和48	1973	46					八方(九紫火星)
昭和45	1970	49	年男	年女			星厄(三碧木星)
昭和43	1968	51					星厄(五黄土星)
昭和42	1967	52					星厄(六白金星)
昭和39	1964	55					八方(九紫火星)
昭和36	1961	58					星厄(三碧木星)
昭和34	1959	60	前厄				星厄(五黄土星)
昭和33	1958	61	本厄	年男	年女	還暦	星厄(六白金星)
昭和32	1957	62	後厄				
昭和30	1955	64					八方(九紫火星)
昭和27	1952	67					星厄(三碧木星)
昭和25	1950	69					星厄(五黄土星)
昭和24	1949	70			古希		星厄(六白金星)
昭和21	1946	73	年男	年女			八方(九紫火星)
昭和18	1943	76					星厄(三碧木星)
昭和17	1942	77			喜寿		
昭和16	1941	78					星厄(五黄土星)
昭和15	1940	79					星厄(六白金星)
昭和14	1939	80			傘寿		
昭和13	1938	81			半寿		八方(九紫火星)
昭和9	1934	85	年男	年女			星厄(三碧木星)
昭和7	1932	87					星厄(五黄土星)
昭和6	1931	88			米寿		星厄(六白金星)
昭和4	1929	90			卒寿		
昭和3	1928	91					八方(九紫火星)
大正14	1925	94					星厄(三碧木星)
大正12	1923	96					星厄(五黄土星)
大正11	1922	97	年男	年女			星厄(六白金星)
大正9	1920	99			白寿		
大正8	1919	100			上寿(百寿・紀寿)		八方(九紫火星)
大正5	1916	103					星厄(三碧木星)
大正3	1914	105					星厄(五黄土星)
大正2	1913	106					星厄(六白金星)
明治44	1911	108			茶寿		
明治43	1910	109	年男	年女			

【年齢について】

表中の年齢は、いずれも「数え年」です。現在世間一般で日常的に使われている「満年齢」とは異なりますので、御注意下さい。

数え年は、生まれた年を1歳とし、以降、正月を迎える毎に1歳ずつ加算していきます。具体的には、その年の誕生日を既に迎えている場合は満年齢に1を、その年の誕生日をまだ迎えていない場合は満年齢に2を加算すると、その方の数え年になります。

【厄年について】

厄年は、古来より**男性は25・42・61歳、女性は19・33・37歳が「本厄」とされており、それら本厄の中でも特に、男性の42歳と女性の33歳は「大厄」とされています。**

また、本厄の前年の歳は「前厄」、本厄の翌年の歳は「後厄」といいます。

但し、何年生まれ(数え年の何歳)を厄年とするかについては、地域や社寺によって若干の差異があります。左の表はあくまでも西野神社に於ける一覧表であり、他所の社寺や団体等が作成している一覧表とは、内容が一部異なる場合もあります。

【人生儀礼・年祝について】

「初宮詣」は、男児は生後31日目、女児は生後33日目、もしくは、性別に関係無く生後100日前後に、祝い着を着てお参りをするのが一般的とされています。

しかし、赤ちゃんの身体はまだ抵抗力が弱いので、あまり日数に拘らず、赤ちゃんの体調が良い日、暖かい日や天気の良い日などを選んでお参りされると良いでしょう。

「七五三」のお参りは、全国的には、11月15日もしくは11月中に行うのが一般的ですが、北海道は主に気候の関係から全国よりも1ヶ月早く、10月15日もしくは10月中に行うのが一般的です。

七五三のお参りは、本来は数え年の年齢に合わせて行いますが、近年は、満年齢の7・5・3歳に合わせて行う事も増えています。

人生儀礼としては他にも、小学校入学時に行う「入学祝」(就学安全祈願)や、20歳になる年に行う「成人祝」(成人奉告)などがあります。

但し、入学祝と成人祝については、いずれも数え年ではなく年度(学年)が基準となるため、数え年が基準となっているこの表では記載を省略しました。

【八方・星厄について】

運勢盤(九星方位吉凶表)で中央に位置する星の年は「八方ふさがり」といわれ、今年は**「九紫火星」**の方がその年に該当します。

また、九曜星の巡りが運勢盤で、北東(表鬼門)、南西(裏鬼門)、北の向きに巡った年は星祭厄年(星厄)となり、今年は、**「三碧木星」「六白金星」「五黄土星」**の方が該当します。

但し、いずれの場合も、**元日から2月の節分までの間に生まれた方は、その前年生まれの人と同じ九星になります。**節分は、大抵は2月3日ですが、稀に2月4日の年もあるので、2月3・4日生まれの方は御注意下さい。ちなみに、大正元年以降では、以下の年は2月4日が節分でした。

大正元年(明治45年)、大正3・4・5・8・9・12・13年、昭和2・3・6・7・10・11・14・15・18・19・22・23・26・27・31・35・39・43・47・51・55・59年。